

2015年10月14日

第203回 日本経営倫理学会・理念哲学研究部会例会のご案内

部会長・村山元理

日時：10月19日（月曜日） 18:00-20:00

場所：学士会館308号室（日程を10月から第3月曜日に）

議題：

1. 村山元理：東北大学会計職大学院での「ビジネス倫理」の授業紹介－教育の有り方と反省
Teaching Business Ethics at Tohoku University, Accounting School

内容：アスベスト問題とクボタのCSR、ビジネス倫理教育の歴史、日米のビジネス倫理、応用倫理学、倫理クイックテスト、雪印事件と不祥事対応、ガバナンス、CSR、経済界・海外の倫理基準、経営史と倫理、スピリチュアリティと経営、掃除の経営、中島久万吉研究など。

レポートの課題；私の生き方・労働観、私のマネー観、滋賀CSRモデル評価軸の論評
教育法；講義＋グループ討議の意義

2. 佐藤陽一：情報提供

・集善い会社2015年版今必要とされる100社ランキング『日経ビジネス』2015.2.9号

・「欧米に洗脳された日本の経営者 公益資本主義を説く原丈人氏に聞く」日経ビジネスオンライン、2015.2.19 Web. 2015.10.13

・原丈人「社会的企業の在り方と新しい資本主義」、講演、第12回経営倫理・国際シンポジウム（2009.11.8）；アライアンスフォーラム；懇親会の写真（佐藤陽一氏・作成）

『21世紀の経営倫理』エントリー、分担案

・既存発表、新規の研究を含めて各自の能力に応じて、日本企業、グローバル、学際性、アメリカ経営倫理学、哲学、ケース、人物、自己の人生の照射など。

各自がテーマ・分量をエントリーする。全体で16万字・大学テキスト用を想定。教科書的・啓蒙的な内容に。研究者はテキスト的記述、シニア層は体験ストーリー記述型で少量などを想定。2年以内に完成へ。